

ジャワ幹線鉄道電化・複々線化計画(第1期)【インドネシア】

施策所管局課 国別開発協力第一課

評価年月日 平成 23 年 3 月

1. 案件概要	
(1) 供与国名	インドネシア
(2) 案件名	ジャワ幹線鉄道電化・複々線化計画(第1期)
(3) 目的・事業内容 * 閣議決定日, 供与条件などを含む	ジャワ幹線鉄道の輸送力増強のために電化・複々線化を行うもの。 案件の内容 ・ 土木工事 ア 閣議決定日:平成 13 年3月 30 日 イ 供与限度額:410.34 億円 ウ 金利:0.95% エ 償還(据置)期間:40(10)年 オ 調達条件:日本タイド／二国間タイド
2. 事業の評価	
(1) 経緯・現状	ア 社会的ニーズの現状 事業計画当初(2000 年), プカシ県のプカシーチカラン間は, 新興住宅地として開発が進み人口増加が著しく, 乗車率は 256%を記録していた。 一方で, ジャカルタ首都圏での車両登録台数は約 326 万台(2000 年)から約 797 万台(2007 年)に増加し, 道路の渋滞が顕著化しており, 更なる鉄道へのモーダルシフトが期待されていることから, 本事業の社会的ニーズは引き続き大きい。 イ 事業遅延に関する経緯・現状 用地取得の手続きに遅延が生じたが, 先方政府に用地取得の促進を働きかけた結果, 一部区間については用地取得が完了し, 現在建設業者の調達手続き中。他の区間についても用地取得は進捗しているため, 順調な事業進捗が見込まれる。

(2) 今後の対応方針	本件に関する社会的ニーズは引き続き大きく、事業遅延の要因は解消され、また、事業完成後は当初の見込み通りの効果が予測されることから、引き続き支援を継続していく。
3. 政策評価を行う過程において使用した資料等	・交換公文 ・外務省の約束状況に関する資料及び案件概要 (http://www.mofa.go.jp/mofaj/gaiko/oda/index/anken/zyoukyou.html) ・国際協力機構の案件検索(http://www2.jica.go.jp/ja/yen_loan/index.php) ・国際協力機構のプレスリリース(http://www.jica.go.jp/press/index.html) ・国際協力機構の事業事前評価表 (http://www.jica.go.jp/activities/evaluation/before.html) ・その他国際協力機構から提出された資料